

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームまきや

作成日 : 令和3年 3月3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	食事の際、利用者の介助・雰囲気づくり・見守りなどを重視してきた結果、利用者と一緒に同じ食事を摂ることができなかった。	職員が利用者と同じ食事を摂り、利用者と共に食事を楽しむ支援を行う。	比較的、時間にゆとりがある昼食時間に開始する。一食すべてを摂ると介助や見守りが手薄になるため、同じ食事を少量ずつ摂取し、味や硬さなどを確認しながら利用者とのコミュニケーションを図る。	3か月
2	16	利用契約における個人情報使用同意書の中の利用目的の項目が少ない。	個人情報使用同意書の中の利用目的について、項目を追加し具体的に明記する。	他施設からの情報やインターネットからの情報収集を行い、より具体的でわかりやすい個人情報使用同意書を作成する。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。